

# 市議会だより



## New Topics

令和2年度決算を  
認定しました

## 目次

- ◆議会活動報告..... 2~3
- ◆9月定例会の結果報告..... 3~6
- ◆一般質問..... 7~11
- ◆意見書・決議..... 12
- ◆ご案内..... 12

## 総務産業委員会研修

7月27日

総務産業委員会では、防災について1月26日に続き、2回目の研修会を実施しました。

今回は泉佐野市社会福祉協議会より納田かおり事務局長を講師に迎え、「災害ボランティア等について」をテーマに災害時の社会福祉協議会の役割について、また、市民協働部の木内利昭危機管理監より自主防災組織について」をテーマに泉佐野市内各町会等の自主防災組織の現状についてそれぞれご講演いただきました。



## 南部市議会議長会議員研修

8月6日

コロナ禍のため昨年は中止となった南部市議会議長会議員研修会が、今年リモートにより開催され、本市議会議員も参加しました。

演題 南海トラフ巨大地震に向けて  
講師 兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科長・教授、神戸大学名誉教授  
室崎益輝氏



## 行財政委員会研修

8月19日

平成28年度より、地方公共団体の単式簿記・現金主義の会計制度に、複式簿記・発生主義といった企業会計と同じ要素を取り入れることで、現金収支以外の資金状況や将来的な負債（債務）などを含めた財務情報を明示することができる地方公会計制度の導入が行われています。今回は、令和2年度から公営企業会計に移行した下水道事業会計の決算資料を用いて、財務諸表をどのように分析するのかなどの研修を行いました。



## みらい泉佐野こども議会

令和3年度のこども議会は、新型コロナウイルスの感染状況などに配慮し、やむなく中止することに決定しましたが、ご応募いただいた日根野小学校6年生と日根野中学校2年生の児童・生徒さんには、それぞれ7月に保護者の方と市役所にお越しいただき、児童・生徒さんからの質問に対する回答書と記念品をお渡しし、意見交換を行い、議場も見学していただきました。





大阪大学大学院医学系研究科統合保健看護科学分野老年看護学領域 准教授 山川 みやえ氏を講師に招き、「超高齢社会における諸問題の解決方法：認知症とまちづくりに焦点をあてて」をテーマに議員研修会を開催いたしました。

認知症について一般的に持たれるイメージと実際の病状との違い、他の病気と異なり一度診断された後でも病名が変更されるなど診断が非常に難しい病気であることなどについて、データを基にしたお話でした。

また、超高齢社会における認知症のサポート体制や図書館の持つ役割などを通じた、地域共生への取り組みの必要性についてもお話しいただきました。



## 9月定例会議を開催

議案  
第36号

工事請負契約締結について

可決  
全会一致

鶴原団地住宅(8~15棟)の建替工事の請負契約締結の議案です。

工 事 名 鶴原団地住宅(8~15棟)建替工事  
 工事場所 泉佐野市上瓦屋995番地他  
 契 約 者 大阪府中央区高麗橋二丁目1番2号  
 野村建設工業・アビス特定建設工事共同企業体

契約金額 ￥1,092,300,000- (税込)  
 予定価格 ￥1,151,700,000- (税込)  
 最低制限価格 ￥1,013,606,000- (税込)

工 期 議会議決日から令和5年3月24日まで

工事概要 RC造10階建て  
 延床面積:4326.50㎡  
 52戸(3LDK:25戸、2LDK:27戸)  
 1階部分 集会室 187.16㎡  
 外構工事、その他



議案  
第39号

## 泉佐野市民の心と知識を豊かにする 読書活動推進条例制定について

可決  
全会一致

この議案は読書を通じて心の豊かさと知識の向上を推進するために行政が主体となって、市民の方々に今まで以上に読書に慣れ親しんでいただくための条例です。

決して読書を強制するものではなく、市民一人ひとりの自主的な読書活動のもと、市民と行政が一体となって読書に親しむ環境づくりに努め、市民の心と知識を豊かにし、読書による人づくりやまちづくりを推進していくものです。



認定  
第1号

## 令和2年度泉佐野市一般会計歳入歳出 決算の認定について

可決  
賛成多数

令和2年度泉佐野市一般会計決算をはじめ各会計決算について決算書及び委員から請求された140項目に係る資料をもとに9月14日から16日までの3日間、決算特別委員会を開催し、慎重審査を重ねました。

一般会計歳入歳出決算における令和2年度決算の特徴としましては、新型コロナウイルス感染症の影響により、市税収入が大幅に減少となる一方で、減収補てん債の発行及び基金の活用などで、実質収支で1億3,571万円の黒字となりました。

令和2年度に実施した主要事業は、上之郷小学校、第三小学校、日新小学校、末広小学校、第三中学校へのプールの整備、佐野中学校グラウンドの夜間照明の設置、小中学校屋内運動場への空調設備、13小学校区の通学路への防犯カメラ設置などが行われています。また、まちづくり整備としては、熊取駅西地区整備、泉佐野土丸線整備を継続して実施したほか、新町テニスコートの整備や末広公園の改修も行われています。



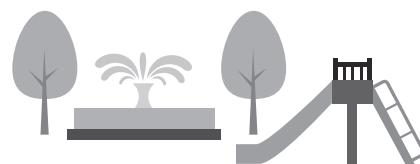


# 議決結果一覧表

## 全会一致で可決された案件

議案番号	案 件
議案第37号	令和2年度泉佐野市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について 未処分利益剰余金を資本金に組み入れる議案です。
議案第38号	令和2年度泉佐野市下水道事業会計未処分利益剰余金の処分について 未処分利益剰余金を建設改良積立金に積み立てる議案です。
議案第40号	泉佐野市歴史的建築物の保存及び活用に関する条例制定について 泉佐野市の歴史的な価値を有する建築物を次世代へ継承するための条例です。
議案第41号	令和3年度泉佐野市一般会計補正予算(第6号) ふるさと応援寄附金事業費、キャッシュレス消費喚起対策事業費、中小企業総合支援事業費、感染拡大防止対策支援事業費、佐野台小学校留守家庭児童会整備事業費、予防接種事業費、長南中学校プール整備事業費、GIGAスクールサポーター配置支援業務委託費、外国人の児童・生徒及び保護者の日本語をサポートする業務委託費(まなびんぐサポート事業費)などの予算が計上されました。
議案第42号	令和3年度泉佐野市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)
議案第43号	令和3年度泉佐野市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)
認定第2号	令和2年度泉佐野市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について
認定第3号	令和2年度泉佐野市公共用地先行取得事業特別会計歳入歳出決算の認定について
認定第6号	令和2年度泉佐野市病院事業債管理特別会計歳入歳出決算の認定について
認定第8号	令和2年度泉佐野市水道事業会計決算の認定について
認定第9号	令和2年度泉佐野市下水道事業会計決算の認定について
議案第44号	教育委員会委員任命についての同意を求めることについて 教育委員会委員に谷口 朋さんを任命することに同意を求めるものです。
議案第45号	損害賠償請求事件の訴えの提起について
議案第46号	損害賠償請求事件の訴えの提起について
議案第47号	泉佐野市稲倉青少年野外活動センター条例を廃止する条例制定について
議案第48号	令和3年度泉佐野市一般会計補正予算(第7号) 感染症対策検査費用助成事業費として抗体量検査業務委託料4,235万円などが計上されました。
議員発議第6号	出産育児一時金の増額を求める意見書
議員発議第8号	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書
議員発議第9号	流域治水の推進に向けた取組の強化を求める意見書

議案第36号は3ページ、議案第39号は4ページをご覧ください。



## 表決が分かれた案件

議案番号	案 件	結果
議案第35号	泉佐野市個人情報保護条例等の一部を改正する条例制定について デジタル法整備法及びデジタル庁設置法が公布されたことにより条例の改正を行う議案です。	可決
認定第4号	令和2年度泉佐野市介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	可決
認定第5号	令和2年度泉佐野市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定について	可決
認定第7号	令和2年度泉佐野市りんくう公園事業特別会計歳入歳出決算の認定について	可決
議員発議第7号	女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准に向けた環境整備を求める意見書	可決

認定第1号は4ページをご覧ください。

### 議案の賛否 表決が分かれた案件の賛否一覧です

	公明党			チーム泉佐野創生			自由民主党			日本共産党		大阪維新の会		正道の会・泉新の会		新緑未来		
	大庭 聖一 副議長	土原 こずえ	岡田 昌司	辻中 隆	野口 新一	向江 英雄 議長	大和屋 貴彦	西野 辰也	長辻 幸治	高橋 圭子	福岡 光秋	高道 一郎	日根野谷 和人	新田 輝彦	辻野 隆成	中村 哲夫	中藤 大助	布田 拓也
議案第35号	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○
認定第1号	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○
認定第4号	×	×	×	×	○	—	○	○	○	○	×	×	○	○	○	×	○	○
認定第5号	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	×	×	○	○	○	×	○	○
認定第7号	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○
議員発議第7号	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○

議長は賛否同数のときのみ表決し、議案の可否を決定します。 ○：賛成、×：反対

### 討 論

**認定第4号 令和2年度泉佐野市介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について**

#### 反対討論 高道議員

介護保険課職員による公金詐取、また介護事業者による不正請求事件で、詐取された合計金額約2億5千万円のうち、令和2年度決算分では、そのうち3400万円が「不正分」として報告された決算となっている。「市は一体どうなっているのか」と市民の強い批判は免れないと考えるため、不認定とする。

#### 賛成討論 中藤議員

今回、発覚した市職員による公金詐取と事業所による不正請求の2事件については強い憤りを感じているが、行政側から、今後については民事、刑事事件として取り上げ、解決に向けて最善を尽くすとの説明を考慮に入れたこと、また、この2事件と令和2年度泉佐野市介護保険事業特別会計決算の審査は別に考えるべきとの判断に至ったので、賛成する。

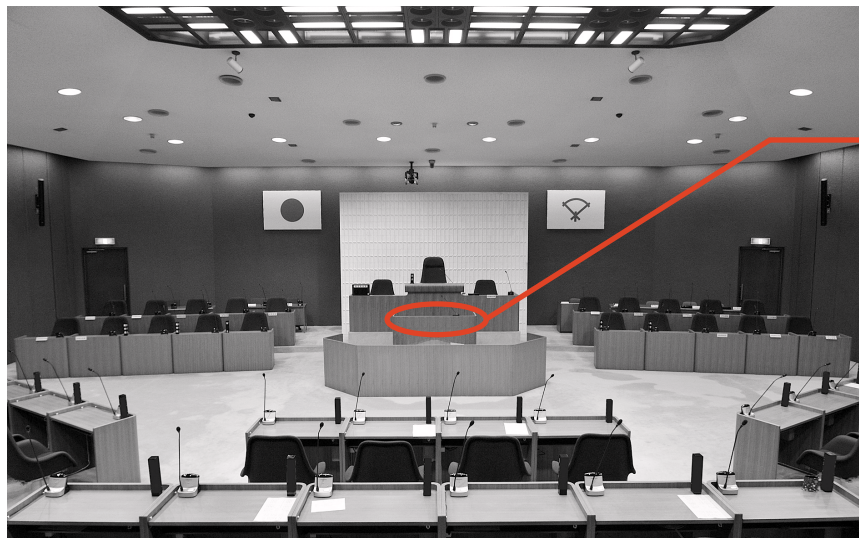
#### 賛成討論 長辻議員

不正な支出はあったことは確かだが、監査事務局の報告においても不正な方法で支出されたとの報告は受けていない。不正額を明確に、経緯についても説明して、決算額そのものについて、疑問の持てるものではない。このことは、2点の不正事案について、引き続き損害額の回収、市民の信用回復に向け努力すること。また、今後起こらないうように「重チェック」できる体制を要望したうえで、賛成する。



# 一般質問

議員が市の一般事務の執行状況や将来に対する方針などについて質問します。泉佐野市議会では、議員一人あたりの質問時間は答弁を含めて30分で、会派を代表して行う代表質問は所属議員の人数分の時間を使うことができます。



「演壇」  
この場所で質問を行います。



各議員の一般質問の内容は、本会議での発言を要約しています。質問の全内容は、インターネットで泉佐野市議会ホームページの「議会中継」または、「会議録検索」（11月末日配信予定）をご覧ください。

公明党  
泉佐野市議会議員団 代表  
辻中 隆 議員



## マンホールトイレ整備について

**Q** 熊本地震で多大な被害を受けた益城町では、避難所の小学校にマンホールトイレを設置した。

令和2年12月議会で会派代表質問をし、設置検討を行うとのことであったが、今年度の予算や検討内容は、また、施工時期についてはどのように考えているのか。

**A** 令和3年度の当初予算でマンホールトイレの整備に向けた検討業務委託料として850万円を計上しています。

本市の指定避難所35箇所内、公共下水道污水管が整備されている区域の18箇所及び災害対応の活動拠点3箇所について設置を検討しています。整備時期については、関係者協議を行った上で、具体的な整備計画を立案し、令和5年度より、スピード感を持って整備を進めてまいります。

## PCR検査の進捗状況について

**Q** りんくうタウン駅ビル内で実施しているPCR検査の受検状況について、現地を視察してまいりま

- ・防災について
- ・新型コロナウイルスに対する取り組みについて
- ・デジタル化について

した。受検状況について、簡潔に答弁願います。

**A** 本年7月12日から実施しており、日平均受検者数は、7月が83.7人、8月339.3人、9月は21日現在で254.6人と推移し、これまでの延べ人数17,538人、日平均240.2人です。そのうち市民の受検者数は延べ3,413人、日平均46.8人です。市民と市民以外の比率はおおむね1対4で、市民は全体の約19.5%と市民以外の受検者が多い状況です。これは同様のPCR検査センターが近隣地域では存在しないことから、和歌山や堺以南にお住まいの方が受検に訪れているものと推測しています。また、受検者数の推移はコロナウイルス感染者数と比例する傾向にあり、コロナ禍における社会経済活動の中でのPCR検査のニーズを反映しているものと分析しています。



### 奨学金返済支援導入について

**Q** 社員が学生時代に借りた奨学金について、勤務先企業による“肩代わり”をするための新制度ができた。社員は、所得税、住民税、社会保険料が原則かからず、企業は損金算入ができて、法人税の軽減になる。市として会社企業の後押しはできないか提案します。

**A** 奨学金返済支援事業の実施状況は26都道府県、63市区町村と、都道府県単位で実施される割合が高く、東京都以外では定住促進を目的に実施されることが多く、都市部以外での事業実施が目立っています。

平成29年度から文部科学省が給付型奨学金、所得連動返還型奨学金制度を導入し、制度が充実されています。所得の段階により適正な学費負担、奨学金制度となっているのであれば、奨学金の負担の有無に関わらない定住促進、地方創生事業の実施が求められるべきであると考えますので、その効果や現状における課題について理解を深めてまいります。

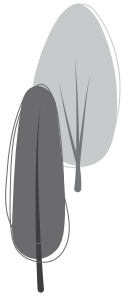
- ・学校教育について
- ・定住促進、地方創生について
- ・環境衛生について
- ・地域共生について

### ごみ出し支援について

**Q** ごみ出しの折り、カラスや猫などの被害により、ごみ袋が破かれて散乱して困っている。なんとかならないか？近隣市の岸和田市では、9月1日から防鳥用ネットを無料で配付、受付を開始しています。本市としても導入の方向で検討を願います。

**A** 岸和田市の実施状況は、ごみの集積場所を3戸以上で1カ所設置するという条件をつけて大小2種類のネットを無償で配布し、本年度は300万円の予算を計上しているようです。

本市としては、すでに助成制度を導入している自治体に、助成方法別に運用面でのメリット・デメリットの調査を行うとともに、ごみの収集作業にも影響があることから、委託業者とも調整を行いながら、本市の実情にあった最適な助成制度の導入について検討してまいります。



自由民主党

泉佐野市会議員団 代表

西野 辰也 議員



- ・水道企業団への統合について
- ・コロナ禍における学校教育について
- ・ワクチンパスポートと経済再生について
- ・デジタル庁創設と本市のデジタル化について

### ワクチンパスポートと経済再生について

**Q** ワクチンパスポートとは

**A** ワクチン接種を公的に証明する新型コロナウイルス感染症予防接種証明書のことです。

**Q** 抗体検査の必要性について

**A** 抗体は接種から一定期間が経過すると減少することが国内外から報告されています。抗体がどれくらいの期間維持され、どの程度の効果が期待できるのかは、まだ不明な点が多いですが、保有している抗体量の状況を理解していただくことは重要であると考えます。

**Q** コロナ禍における経済再生について（泉佐野ウルトラコロナパスポート）

**A** 当面は、ワクチン接種証明等による行動緩和を検討する政府や社会の動向等を注視しながら、本市における導入についての課題やメリット・デメリットを整理し検討してまいります。



### コロナ禍における学校教育について

**Q** 本市における児童・生徒の感染者数や今後の対策について説明して下さい。

**A** 教育委員会に報告された感染者数は、令和2年度は小学校4人、中学校1人、令和3年度は9月22日現在で、小学校15人、中学校18人です。

対策については、国及び大阪府からのマニュアルに基づき、感染及びその拡大のリスクを可能な限り低減しつつ、教育活動を継続してきました。引き続き関係機関とも連携を図り、学校が安心して安全な場所であるよう努めます。

**Q** ギガスクール構想の現状について説明して下さい。

**A** PC端末を活用する際に必要な児童生徒・教職員用のアカウント作成及びログイン作業等を終え、現在は、PC端末を活用した学習の研究・実践を重ねています。



大阪維新の会  
泉佐野市会議員団 代表  
新田 輝彦 議員



・広域行政の推進について  
・教育について  
・地域福祉について

### 泉州南広域連携勉強会の進捗は

**Q** 少子高齢化、人口減少で税収が伸び悩む中、効率良く行政運営をするために広域連携も一つの方法です。3市3町の企画担当者で様々な分野で調査、研究を行い地方分権や行政の効率化を模索している「泉州南広域連携勉強会」で新しい取り組みは無いか？

**A** 「埋蔵文化財業務」の広域連携府の協力も得ながら検討を進めてまいりました。議論・調整を重ねた結果、枠組みについては本市・泉南市・阪南市・田尻町の3市1町となり、改めて費用負担を中心に検討を続け、本市が事務委託を受ける形で令和4年4月からの運用開始に向けて、現在、最終の調整段階に入っています。

### 高齢者福祉について

**Q** 新型コロナウイルス感染が広まる中、高齢者の重症化率が高く積極的にかかりを持つことが特に難しくなってきました。地域の福祉委員会す

ら開催出来ない中、各種行事で顔なじみの高齢者の方の日常が気になる所です。現状、どのような取り組みをされているのか？

**A** 人が集えなくても交流できる方法として、現在、ICTの活用を検討しています。

各町の福祉委員会を対象にした「タブレット講座」や、新長滝福祉委員会における「リモート健康エクササイズサロン」の実施を予定しております。

高齢者がICTを活用することで、コミュニケーションや社会参加の促進など、超高齢化社会の課題解決に多方面で役立つことが期待されます。

また、新しいことに挑戦することで認知症予防にも繋がるほか、人の集う機会が減少する中において孤立解消や健康維持、情報収集の方法としても有効であると考えられます。新たな「つながりづくり」の方法を考えるとともに、効率的な地域福祉の取り組みを進めてまいります。

日本共産党  
泉佐野市会議員団 代表  
高道 一郎 議員



・ごもたちの新型コロナウイルス感染予防について  
・介護保険事業での公金詐取及び不正請求事件について

### ごもたちの新型コロナウイルス感染予防について

**Q** 「第五波」のもと本市の小中学校での感染が増えている。休校措置がわずか一日となっているのはなぜか。

**A** 陽性者の行動していた場所の消毒と濃厚接触者の特定に要する期間として、昨年度当初は原則3日間の休校を行っていましたが、多くのケースで濃厚接触者の特定と学校施設の消毒等が1日で終わっていたことから、感染対策と学びの保障を両立する観点から、本年1月14日は原則1日間の臨時休校に変更しました。

**Q** 休校した学校での、児童・生徒のPCR検査の状況はどうか。

**A** 陽性者が発生した場合、濃厚接触者だけでなく、接接触者も保健所によるPCR検査の対象となっています。それ以外に検査を希望される場合は、市のPCR検査センターを紹介し、市民は無料で検査をしていただけます。

### 介護保険事業での公金詐取及び不正請求事件について

**Q** 両事件について、6月議会以降の市の取り組み状況を問う。

**A** 公金詐取事件の刑事告訴は、7月14日に大阪地方検察庁に提出しています。訴状に基づき地検の担当者と調整をしながら裏付けの証拠資料を収集し、受理に向けて進めているところです。介護事業所の不正請求についての刑事告訴は、7月15日に泉佐野警察署に告訴状を提出し、7月29日に受理されています。

**Q** 詐取された合計約2億5千万円のうち、国・大阪府からの負担金分は返還が必要になる。返還総額はいくらになりそうか。

**A** 国・府への返還期間については、会計法及び地方自治法の時効に関する規定により、過去5年分となります。今年度は平成27年度から令和元年度にかかる返還金が確定し、令和2年度分は来年度確定いたします。



新緑未来 代表  
布田 拓也 議員



PV(動画)制作費1,000万円から考えるDX時代の委託のあり方。コロナ対策はワクチンだけでなく、初期医療と免疫の重要性。なぜにも新型コロナワクチン接種が必要なのか。ワクチン副反応健康被害者の救済制度は？フォーローできているか。

**PV(動画)制作費1,000万円の金額、仕様、選定、効果追求**

**Q** 高すぎると思うが金額をどのよう  
に決めたのか教えてください。

**A** 本市の魅力をもPRする動画制作  
にかかる費用、委託料の予算額  
を決定するにあたり、4Kでの制  
作、グローバル基準のクオリティ、  
本市の四季折々の風景の撮影に対す  
る見積を複数の制作会社に依頼した  
ところ、現地ロケに要する人件費も  
含み、いずれも1,000万を超える  
見積額でしたが、一定の企業努力を  
求めることを含め、予算額を1,00  
0万円に設定しました。

委託業者の選定は公募型プロポーザ  
ル方式で実施し、提案事業者は22者  
で、書類選考にて5者を選出しまし  
た。その5者によるプレゼンテーショ  
ンを学識経験者も参画した評価審査委員  
会で評価し、総合評価が最も高い事業  
者であった株式会社電通テック関西支  
社を選定し、契約に至ったものです。

**なぜにも新型コロナワクチン接種が必要なのか**

**Q** 重症化事例がほとんどないこと  
も達へのコロナワクチン接種  
は、副反応が非常に多い現状では、  
慎重であるべきと考えるが見解は？

**A** 若年の方についても基礎疾患の  
ある方などが、ワクチン接種をし  
たいということであれば、市としては  
希望される方が接種しやすい環境整備  
をすることが大切であると考えます。

今後もワ  
クチン接種  
に関する疑  
問や不安に  
お答えでき  
るよう、ま  
た、極力、最  
新の情報提  
供を行い、接  
種を希望す  
る市民のみ  
なさまが安  
心して接種  
いただけるよ  
う努めてま  
います。



チーム泉佐野創生 代表  
大和屋 貴彦 議員



・りんくう総合医療センターを中核とした密なる連携でコロナ脱却モデルの構築を

**りんくう総合医療センターを中核とした密なる連携で「コロナ脱却モデル」の構築を**

**Q** 新型コロナウイルス感染症治療  
(抗体カクテル療法等)の現状  
と今後についてはどうか。

**A** 自宅療養者を対象に抗体カクテ  
ル療法外来がスタートし、りん  
くう総合医療センターでも実施して  
いますが、今のところ重症化した方  
はいません。

現在は、経口薬の実用化を目指し、  
治験が進められており、この有効性が  
確認され、承認されれば、早期に投与  
することにより、重症化を防げること  
になるのではないかと思います。

**Q** 他の医療機関とも連携しなが  
ら、治療していきける流れを確立  
すべきだと考えておりますがどうか。

**A** 大阪府においては、抗体カクテ  
ル外来診療病院の整備や往診体  
制の充実が今後図られ、りんくう総  
合医療センターと地域医療機関が連  
携した医療提供体制が強化されてい  
くのではないかと思います。

**林業振興・森林保全による治山治水で防災減災の最先端都市へ**

**Q** 林業と治山治水、土砂・洪水災  
害の関係性は。

**A** 林業による適切な森林整備によ  
り、森林が持つ多面的な機能が  
十分に発揮され、土砂災害や洪水被  
害を防ぐことにつながります。

**Q** 森林・林業・木材産業の現状と  
課題はどのようなものか。

**A** 木材価格の低迷などによる厳し  
い経営状況から本市には林業経  
営者がおらず、またこうしたことを  
背景に、適切な管理がなされていな  
い森林が増加している現状にありま  
す。こうした課題を解決するには、  
林業の成長産業化を図ることが必要  
であると認識しています。

**Q** 建築物木材利用促進協定を活用  
した地域内木材の需要喚起で林  
業振興を。

**A** 国又は地方公共団体と協定を締  
結した事業主に支援できるとさ  
れておりますので、今後、農林水  
産省に設置される木材利用促進本部  
の動向を注視しながら国内産及び地



- ・林業振興・森林保全による治山治水で防災減災の最先端都市へ
- ・ポストコロナ時代に羽ばたく空のまち
- ・SDGs未来都市をめざそう

域産木材の利用促進に努めてまいりたいと考えております。

### ポストコロナ時代に羽ばたく空のまち SDGs未来都市をめざそう

**Q** SDGs未来都市に対する考えは。

**A** SDGs未来都市の選定基準にマッチングできるように、そしてエンターリーできるように努めてまいりたいと考えております。

**Q** (仮称)総合産業支援センター構想とは。

**A** 地元企業と連携できる拠点として、首都圏や大都市部の企業や人材と、地元企業とのビジネスマッチングだけでなく、新規事業を立ち上げる場合に必要となる資金について相談窓口となる金融機関にも、この拠点に入居していただくことを念頭に置いております。

**Q** 泉佐野市外国就労者サポートとして毎月、どれくらいの人数を受け入れてサポートしていくのか。

**A** ひと月に30人を目標に、最大40人の受け入れを目指したいと考えています。

### 正道の会・泉新の会 代表 中村 哲夫 議員



- ・10代のコロナワクチン接種について
- ・コロナ禍の市民とSDGシエーションについて
- ・笠松末広線の交通安全対策について

### 10代のコロナワクチン接種

**Q** 接種するか？ 決断に悩む保護者向けに情報提供を。またコロナ感染の重症化とワクチン副反応の症例、データを提供出来ないか。

**A** 接種するかどうかの判断をする際に必要な情報提供を、ワクチン接種券郵送時にチラシとして同封しているほか、ホームページでも「ワクチン接種に係る判断について」という項目で、ワクチンは強制ではなく希望する場合の接種であること、概要や効果、副反応、健康被害救済制度等について判断の一助としてご活用いただくための情報を掲載しております。

また、日々情報変化するものについては、関係ホームページへ移行する外部リンクを設定するなど、情報提供に努めています。

### 孤独・孤立の情報入手と対策

**Q** 誰にも相談出来ずに孤立している人達に呼びかけ、官民の相談窓口、サポートにつなげられないか。

**A** 社会的に孤立した方のコミュニケーションの場、孤立解消の場と

して、「基幹包括支援センターいずみさの」で、ひきこもり傾向にある方の居場所づくり事業を行っていますほか、繋がりがづくりを意識した活動を企画しています。

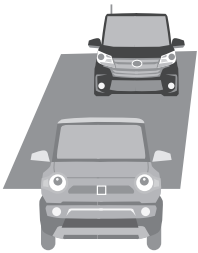
**Q** 介護で悩む子供達など、貧困の世代連鎖を起こさぬように、接点をつくり、サポート出来ないか。

**A** 本市で実施している「子どもフリーダイヤル」をはじめ「児童相談所相談専用ダイヤル」「24時間子どもSOダイヤル」など、相談窓口の周知を図り、ヤングケアラーの心身の負担軽減と子どもの生活環境改善のために、支援サービスに繋げてまいります。

### 笠松末広線の交通安全対策

**Q** 計画道路・笠松末広線高松末整備地区、危険箇所への先行整備を。

**A** 早期の整備が望まれる路線と考えられております。早期の事業化に向け、検討してまいります。



### 個人質問

### 長辻 幸治 議員

- ・教育について
- ・野球グラウンド整備について
- ・道路関係について

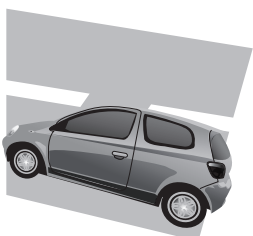


### 道路の補修について

**Q** 最近、道路の老朽化と埋設工事後の継ぎ目が経年変化により段差のある道路が増えている。道路の維持修繕や安全対策は市民の皆様の安全安心に直結するもので、担当課の日々の取組みは評価しますが、さらなる財源確保が必要。

**A** 道路の補修等については、主に各地区の町会からの要望や、市民のみなさまからの通報により、アスファルト舗装や側溝、防護柵等の道路施設の修繕を行っております。令和2年度の補修実績は維持修繕工事25件、道路改良工事14件となっております。

今後も引き続き危険性の高い箇所や区間を優先的に補修するとともに、補修跡の多数残る段差のある路線の舗装の打ち換えを含み、効果的な補修対策を進めてまいります。



## 意見書・決議

4件の意見書を採択し、関係機関へ送付しました。

**出産育児一時金の増額を求める意見書**

全会一致  
送付先 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、厚生労働大臣

**コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書**

全会一致  
送付先 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、経済産業大臣、内閣官房長官、経済再生担当大臣

**流域治水の推進に向けた取組の強化を求める意見書**

全会一致  
送付先 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、国土交通大臣、国土強靱化担当大臣

**女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准に向けた環境整備を求める意見書**

賛成多数  
送付先 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、外務大臣、内閣官房長官、内閣府特命担当大臣（男女共同参画）



## 議会豆知識

## 予算・決算審査について

議会の重要な役割の一つに予算・決算審査があります。泉佐野市議会では特別委員会を設置し、3月に新年度予算、9月に決算を審査します。

予算審査は施策や事業にどのように予算を使うのかを示す予算案が市長から提出され、新年度の予算を審議し、採決により決定します。決算審査ではどのように予算が執行されたかが報告され、執行した事業による効果や適正な予算執行であったかなどを審議し、認定の是非を決定します。

決算が認定されなかったときは、不認定となります。法的には、決算の効力に影響はありませんが、市長の政治的責任は残ります。



## 市議会を傍聴しませんか

### ◆12月定例会の日程表◆

- 12月 1日(水) 本会議(議案説明)
- 12月 2日(木) 総務産業委員会
- 12月 3日(金) 厚生文教委員会
- 12月 7日(火) 関空りんくうまちづくり特別委員会
- 12月 8日(水) 行財政委員会
- 12月 9日(木) りんくう総合医療センター対策委員会
- 12月15日(水) 本会議(一般質問)
- 12月16日(木) 本会議(一般質問)
- 12月17日(金) 本会議

※本会議の傍聴はコロナ対策のため、18名までとしています。ただし、感染状況により傍聴を中止することがあります。(委員会の傍聴は三密を回避することが困難であるため、当面の間、中止いたします)  
※午前10時開会予定です。なお、日程は変更することがあります。  
※手話通訳をご希望される方は、議会事務局までお問い合わせください。

## 表紙の写真



市内の小学3年生の児童が議場見学に訪れました。議場では議員席等に座る時間が設けられましたが、一段高い場所にある議長席に人気集中しました。

## 市議会だより編集委員

中村哲夫	福岡光秋	長辻幸治	大和屋貴彦	大庭聖一	日根野谷和人	副委員長	布田拓也	委員長
------	------	------	-------	------	--------	------	------	-----